

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 「文化の町おながわ」 であるために	町民憲章には、「わたくしたちは、互いに学び合
	い、文化の町をつくります」とあります。
	女川は文化の面で遅れている、女川の文化に触れ
	合える場所がほしいとの声が聞かれます。
	指定文化財等はあるものの、文化財や絵画、女川
	の歴史など一か所で文化を感じられる場所の設置を
	望む声です。そこで伺います。
	(1) 「女川の文化にふれたいのですが、どこに行
	けばいいですか」との声にどう答えますか。
2 再生可能エネルギー の強化を	(2) 文化の町おながわをPRするためにも、ぜひ
	文化施設の検討を。
	(質問の相手：町長・教育局長・担当課長)
	「宮城県では、令和5年3月に「みやぎゼロカー
	ボンチャレンジ2050戦略」を策定し、2050年二酸化
	炭素排出実質ゼロを目指して様々な取組を推進して
	います」とのチラシが入りました。当然女川でも推
	進していくものと思いますが、次の点について伺い
	ます。
	(1) 令和5年度に策定する地球温暖化対策実行計
	画の具体的な内容は。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 国保税子ども均等割 減免を	(2) 公共施設への太陽光パネル設置は行われていますが、戸建て住宅の屋根にも取り付けてはいるかがですか。
	(3) 太陽光パネル設置済みで、卒F I Tに対応するためにも、蓄電池への補助を。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	昨年4月から国は、国民健康保険税の子ども均等割(半額)を未就学児まで実施しています。
	令和4年3月議会で取り上げましたが、町独自で18歳までの子ども均等割を半額とした場合の負担は約108万円で、システム改修に200万～300万円程度との回答でした。
	なぜ国は子ども均等割の一部を減免したのか。子どもが多いと税負担が重くなる国保税の仕組みを解消するための施策ですが、それだけ人口減少への危機感の表れではないでしょうか。社会保険料と比べても国保税の負担は重すぎます。そこで伺います。
	(1) 全国知事会・市長会・町村会も子ども均等割の対象年齢と減額拡大を求めています。このことについての考えは。

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	(2) 石巻市では財政が厳しい中でも、市独自で子ども均等割の3割減免を18歳まで実現しましたが、町長の認識は。
	(3) 自治体でできることをやるべきではないでしょうか。子ども均等割減免で子育て支援、少子高齢化対策としてぜひ実施すべきと思いますが。
	(質問の相手：町長・担当課長)